

本日の
プログラム

北海道ガスの取り組みについて

北海道ガス(株)代表取締役社長 川村智郷 氏

北海道を取り巻く金融経済情勢

日本銀行札幌支店長 岡本宜樹 氏

本日は札幌東ロータリークラブでの卓話の機会を頂きまして光栄に存じます。日銀札幌支店は、北海道の経済情勢を把握し、本部での金融政策運営に活用するとともに、地域の皆様にも共有し、日々の経済活動に役立てて頂くことを主要な任務の一つとしています。

世界経済の状況を見ると、コロナ禍から立ち直ってはいますが、成長率は過去の平均をやや下回っており、ボチボチだが冴えないといったところです。ロシアによるウクライナ侵攻以降の物価急騰への対応として、欧米各国では利上げを行い、これが経済のスローダウンに繋がっていますが、それでも米国経済は強め。一方、中国の成長率はコロナ前よりも切り下がり、世界の成長エンジンとしての勢いを失っています。インドが目指すが、中国に取って替わるかはまだよくわかりません。

日本経済については実質GDPがコロナ前のレベルに戻ったところです。今後の見通しについては、日銀が「展望レポート」として四半期ごとに公表していますが、2023年度以降1%台半ばの緩やかな回復が続くとみています。

一方、物価高が長引いています。物価が上昇したのは22年の輸入物価の大幅上昇が起点でした。1年半以上が経った今も、消費者物価指数の上昇率はなかなか下がってきません。ただ、輸入物価上昇の影響は時間とともに減衰すると思われま

す。今年物価高の下で、数十年ぶりの大幅な賃上げも進みました。連合によると、賃上げ率は3%台半ば。最低賃金の引上げも行われ、組合のない中小企業でも多くの先で賃上げを実施しています。

景気と物価の先行きを占ううえで、こうした賃上げが今後も続くのが極めて重要です。景気拡大のカギとなる個人消費が伸びるためには賃金上昇が不可欠です。賃金が上がり、消費者の購買力が上がると、需要の増加による物価の上昇が生じますが、それが新たな賃上げ原資を企業にもたらします。来年度の賃金上昇が続くと、こうした物価と景気の好循環が2回転目に入ることになります。最近の動きを見ると、長年、定着していた、賃金・物価が上がりにくいことを前提とした慣行や考え方が変化を始めているように感じます。日銀の金融政策も、こうした流れの定着を見定めつつということになります。

前回の日銀支店長会議での全国各地の景況感を見ると、9地域中6地域が上向いています。「回復している」のが九州沖縄のほか、北陸、関東甲信越、中国。北海道は「持ち直している」で、各

地の中では中位の立ち位置です。

北海道の景気を支えてきたのは、個人消費です。スーパー、コンビニ、ドラッグストアなどの売上を見ると、いずれも右肩上がりになっています。コロナが5類になってからまだ半年。行動の制約がなくなり人流が回復しています。コロナ時代に節約した分を取り返すといった消費も続いています。観光が基幹産業であることも追い風になっています。入込客数は、コロナ前の水準まであと一息ですが、円安でインバウンド客がリッチであることもあって、単価は上昇しています。サービス業種を中心に、人手不足で稼働率を上げきれないといった課題はあります。物価上昇で、消費者の節約志向も少しずつ広がっていますが、消費が大きく崩れる状況ではありません。

これからのエンジンとして期待されるのは、設備投資や公共事業などの建設投資です。北海道新幹線札幌延伸や札幌再開発、ニセコのリゾート開発、半導体工場の建設、さらには洋上風力など、多彩なプロジェクトが目白押しであり、全国で指折りの投資案件に恵まれた地域と言っても過言ではありません。

ただ、こうした需要にこたえる供給力の確保が問題になってきます。建設コストの上昇や人手不足により、住宅投資がこのところはっきりと減少しているほか、札幌再開発も計画の遅れや案件の見直しが広がっています。今後、企業の設備投資全般についても、緊急度の高い案件に押しのけられ、様子見が広がっていく心配がない訳ではありません。ただ、供給力の不足、特に人手不足は構造的に続くのでしょうか。その克服を含め、新たな成長力を確保していくためにはDXを含め設備投資の効果的な活用が不可欠です。リソース不足とうまく折り合いをつけ、必要な投資を着々と実現し、新たな成長力を確保していけるのかが問われている局面といえましょう。

本日は我々の金融経済情勢に対する見方をご紹介する機会を頂き誠に有難うございました。



■本日のロータリーソング

君が代、四つのテスト

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードンR.マッキナリー



黙祷

佐藤芳郎会員が11月28日ご逝去されました。
(1993年7月入会)
佐藤会員のご冥福をお祈りして、黙祷を捧げました。

第3066回 11月30日(木) 例会記録

司会

出倉恵隆 副会長

ゲスト

日本銀行札幌支店長 岡本宜樹 氏

ビジター

道外1名(カスタマングラブRC)

出席率

会員数**110名** 欠席**35名** 出席規定除外 **8名** **65.69%**

11/9 出席率

会員数**110名** 欠席**18名** 出席規定除外 **7名** **82.52%**

バナー交換

ネパール カスタマングラブRC
アルジュン・アディカリさんとバナー交換をしました。



会長報告

- ①来る12月14日(木)当クラブ例会におきまして、年次総会を開催致します。本日皆様のレターBOXにご案内しました通り、通常の議案の他にクラブ細則改正につきましてもご審議いただくことになりました。多数ご出席くださいますようお願いいたします。
- ②11月16日にご入会の増田洋一会員の所属委員会は親睦活動委員会、カウンセラーは沖田俊弥会員に決定しました。

たくさんニコニコありがとうございます ニコニコBOX

ゲスト岡本宜樹氏(札幌RC)

卓話の機会を頂き、誠に有難うございます。宜しくお願い致します。

出倉恵隆

本日、和田会長が出張でご欠席のため、例会進行を務めさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。

伏木 進

本日、すすきの駅前にCOCONO SUSUKINOがオープンいたしました。オープンセレモニーでテープカットを初めて体験させていただきました。夜はもちろんですが、昼スキノも宜しくお願いいたします。

不動直樹

昨日、北海道新聞に物流の2024年問題について取材され、記事として掲載されました。まじめ風で失礼しました。

The memorial day 今週のお祝い

- 誕生日 古部康成、梅光伸行
- 入会記念 嶋中康晴
- 会社創立 田上政行

市内他クラブのプログラム 12月8日~12月14日

8日(金) 札幌 幌南 「年次総会」	12日(火) 札幌 清田 「年次総会」
8日(金) 札幌 ライラック *毎月第1週と第3週の開催	*原則として第2週と第4週の開催
9日(土) 札幌 手稲 「広報部門プログラム」	12日(火) 札幌 大通公園 *毎月第1週と第3週の開催
11日(月) 札幌 幌南 「眼の健康を守るために」	13日(水) 札幌 モーニング (夜間例会)
11日(月) 札幌 幌北 (夜間例会)	「年末親睦家族会」 ※受付なし
「Take Action Tourを体験して感じたこと」	13日(水) 札幌 (夜間例会)
※受付なし	「年末親睦家族会」 ※受付あり
12日(火) 札幌 西 「年次総会」	13日(水) 札幌 真駒内 「年次総会」
12日(火) 札幌 はまなす (移動夜間例会)	13日(水) 新札幌 「年次総会」
※受付なし	14日(木) 札幌 西北 「職業奉仕卓話」

※12月4日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。

- ◆ 例会場/札幌パークホテル TEL 511-3131
- ◆ 例会日/毎週木曜 12:30

- 会長/和田一仁 ● 幹事/伏木 進 ● 会報委員長/大越誠之
- 事務局/札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812
- TEL 011-231-1297 FAX 011-222-2744
- URL <http://ri.sapporo-east.net/>

次回 第3068回 例会予報 12月14日(木)

年次総会/特別対談 (最年長)吉山八郎 会員
×
(最年少)渡辺健太 会員